

学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

学校名	桜塚高等学校（全日制・定時制）
取り組む課題	B キャリア教育の充実（生徒の希望する進路の実現）
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全日制生徒と定時制生徒が共同した取組みの実現 ・ 探究活動の成果の外部発信 ・ （全）学校紹介 PV の完成と視聴回数 ・ （定）中途退学者の減少
計画名	SAKULABO プロジェクト ～昼と夜をつなげる LABO、交流から見えてくる新しい自分～

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画 の中期的目標	<p>（全日制の課程）</p> <p>3 地域に信頼される学校としての桜塚を促進・広報する （3）広報活動を積極的に行う。Web page を更に見やすくし、更新を頻繁に行う。生徒も更新等に参画する。</p> <p>5 ティーム力を生かした学校の組織力の向上と活性化 （1）全・定併置校の特色を活かし、互いの協力関係を密にし、更に有効有意な関係を構築する。</p> <p>（定時制の課程）</p> <p>2 未来の創造に向けた希望と意欲を育む支援体制の確立 （1）社会性の確立と自尊感情の醸成 イ 集団活動や表現活動を実践することで、生徒の自己肯定感を醸成し、社会貢献への高い意欲を携えて卒業できる生徒を育成する。 エ 特別活動や行事、部活動などの自治会活動を通じて集団の中で協力しながら活動できる力を育成する。</p>
事業目標	<p>【Main Scheme】</p> <p>大阪府全域を対象とする広報戦略旗艦校としての役割を担い、全府的な発展に寄与する。</p> <p>【Main Project】</p> <p>SAKULABO での全日制生徒と定時制生徒による共同会議・研究の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議、調査、交流や撮影・編集に対応した多機能で柔軟に使える空間を整備し、次のような活動を実施する。 <p>①生徒自治会（全・定とも）の生徒が中心となり、校内行事や地域のイベントへの参加を企画・実行することで、全日制と定時制の生徒間の交流を促進し、全校的な一体感と帰属意識を強化する。これにより、生徒の学校への愛着を深め、学校への定着をめざす。</p> <p>②全日制と定時制の生徒による探究チームが、調査・研究や発表準備に取り組む。異なる課程の視点を活かすことで研究内容を深め、双方の学力向上をめざす。</p> <p>③桜塚高校の魅力を外部に発信するため効果的な広報・魅力発信をめざす。ハード面、ソフト面での広報メソッドの確立をめざし、PR 動画の企画・撮影・編集を通じて、課程を越えた対</p>

		話や協働を実現し、学校全体の一体感と自己肯定感を高めることをめざす。
取組みの概要	整備する 設備・物 品	<p>SAKULABO ルームの整備</p> <p>進路や教科の調べ学習を協働的に行ったり、探究活動を通じて生徒同士又は生徒と教員を交えた議論やディスカッションが常時できる場所を図書室に設置し、プレゼンテーションの練習や模擬面接の場としても有効活用できるように整備する。また広報・魅力発信の中核をなすべく、映像制作エリアや撮影ブースの設置など、クリエイティブな空間としての役割も担う。</p>
	前 年 度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全日制・定時制併置校の利点を活かし、合同教職員研修を実施。教職員向け学校教育自己診断「全定の教職員は相互に協力をしている。」の肯定率が 89.1%に向上 (R3 62.2% R4 66.0% R5 75.4%) ・ 生徒自治会の役員生徒が中心となり、新たな学校行事の企画・実施を通してイベント企画の経験を積んでいる。 ・ Global Classmates に学校として参加し、他校との交流に積極的に取り組み、生徒たちの交流に対する意識を高め、他校との協力や意見交換の土壌を作った。
	初 年 度	<p>①SAKULABO ルームの創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒と教師の意見を反映した施設の詳細設計、機器導入 (PC、ホワイトボード、プロジェクター等) ・ 施設利用に関する講習会の実施 <p>①全日制と定時制の生徒自治会による定期的な交流会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全日制および定時制の生徒自治会担当教員による打合せと交流会の進行についての事前指導 ・ 活動内容 (ワークショップ・ディスカッションテーマ等) の決定 <p>②探究活動チームの立ち上げと全日制と定時制の探究活動の成果報告相互見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 探究活動チームへの参加希望者の募集 ・ 見学についての調整、各クラスへの説明 ・ 探究活動の進捗を報告するための資料作成 <p>③動画作成の企画立案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動画作成チームの参加希望者の募集 ・ 動画の構成案と撮影計画の作成
	2 年 め	<p>【1学期】</p> <p>①全日制と定時制の生徒自治会による桜塚高校生徒交流会 (行事) の企画立案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流会テーマと内容の検討 ・ 交流会の進行役を選定し、リーダーシップ研修 <p>②探究活動チームによる探究テーマの決定、研究計画の立案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「探究活動」実施に向けた外部講師による教員向け研修 ・ 探究チームによる大学など研究機関の見学 ・ 各チームの活動テーマの決定と研究計画書作成 <p>③動画作成のための素材撮影と編集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 編集用ソフトウェアの選定と操作方法の学習 ・ 動画の構成案に沿った素材収集と編集作業 <p>【2学期】</p> <p>①生徒自治会による交流会の実施</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント当日の進行 ・ 交流後のフィードバックの収集・分析 <p>②探究活動の中間報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーションスキル向上のための事前練習 <p>【3学期】</p> <p>①探究活動の最終報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終発表の資料作成と実施 ・ 次年度外部発表に向けた調整
	3 年 め	<p>【通年】</p> <p>①探究活動成果の外部発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部発表への参加申請と準備 ・ 発表用資料の作成と発表練習 <p>②全日制生徒と定時制生徒による外部イベントへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの目的やプログラム内容の事前確認 ・ 参加者の選定と調整 ・ 90周年式典行事での成果報告 <p>③作成した動画の一般公開&HP公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 90周年式典用動画の発表 ・ 公開後の反響調査とフィードバック収集
	取組みの 主担・実 施者	<p>主 担：校長、准校長、（全・定）教頭、（全・定）首席</p> <p>実施者：生徒自治会担当教員、教務部探究活動担当教員</p>
成果の検証方法と評価指標	初 年 度	<p>①SAKULABO ルーム活用率について、週1回以上の利用を生徒主体で実現する。</p> <p>②交流会参加者アンケートの満足度を75%以上にする。</p>
	2 年 め	<p>①探究活動中間報告の実施率について、全チームが中間報告を実施（100%）</p> <p>②交流会参加者アンケートの満足度を80%以上にする。</p>
	3 年 め	<p>①外部発表実施について、探究活動を最低1件以上、外部で発表する。</p> <p>②学校HPでの動画再生回数について、公開後半年以内に500回以上にする。</p> <p>③退学率の推移について、全体の退学率を前年比で減少させる。</p>